

# NEC Express5800/T110j-S (2nd-Gen)

## スタートアップガイド



2019年11月 初版

本機を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。  
本書は大切に保管してください。

はじめに、添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。

### 本製品の利用目的

本製品は、日本政府による高性能コンピュータの平和利用に関する指導の対象です。ご使用になるときは、以下について注意してください。

1. 不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により、適切にアクセス管理してください。
3. 大量破壊兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造等に関して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口：ファーストコンタクトセンター 電話番号：0120-5800-72

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

### ユーザーズガイドについて

ユーザーズガイドは、NECコーポレートサイト(<https://jpn.nec.com/>)に掲載しています。また、次のようにして参照することもできます。

- ① EXPRESSBUILDER DVDを入手済みのときは、Windowsが動作しているコンピューターにDVDをセットします。画面に従ってメニューを起動後、手順④へ進んでください。
- ② 本書の手順(Step 5)に従って、Windowsをインストールします。
- ③ デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックします。
- ④ 次のメニューから、「説明書」をクリックします。



## Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、次の添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- 保証書×1\*1
- スタートアップガイド(本書)×1
- 安全にご利用いただくために×1
- キーボード×1
- ゴム足×4
- デバイス固定用ミリネン×2\*2
- 電源コード×1または×2\*3
- マウス×1
- ACケーブルタイ(電源コード固定用)×1または×2\*4
- ベゼルロックキー×2\*4
- フロントカバー×1(水冷モデルのみ)\*5

- スタートアップバックや工場組み込み(BTO)出荷製品などは、「組み込み製品・添付品リスト」を参照してください。
- 添付品は、なくさないよう大切に保管してください。

\*1 梱包箱に貼り付けられています。  
\*2 内蔵バックアップ装置をBTOで購入されたときは本機に実装済みです。  
\*3 N8181-134 冗長電源ユニット(460W)搭載時  
\*4 2.5型HDDケース搭載の場合のみ本機に添付されます。  
\*5 スリムタワー用防塵ベゼルをBTOで購入されたときは本機に実装済みです。

## Step 2 内蔵オプションを取り付ける

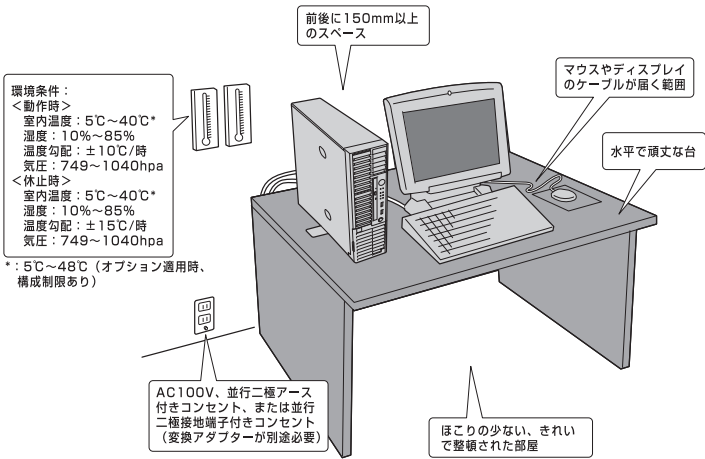
内蔵オプションを取り付けます。オプションを購入していない場合、または工場組み込み出荷(BTO)で購入した場合は、Step 3へ進んでください。

- ① 「ユーザーズガイド」の「内蔵オプションの取り付け/取り外し」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

## Step 3 適切な場所に設置する

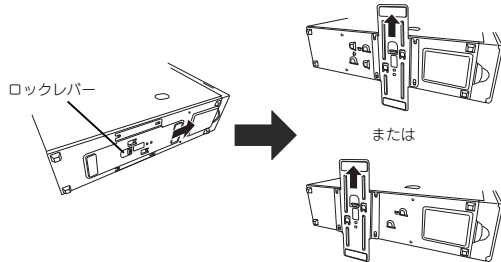
本機の設置場所を決めます。

- ① 「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



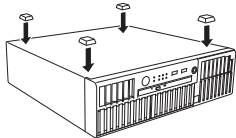
### 縦置きの場合

ロックレバーを浮かせてスタビライザーをいったん取り外し、図のように取り付け直してください。詳細は、「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。



### 横置きの場合

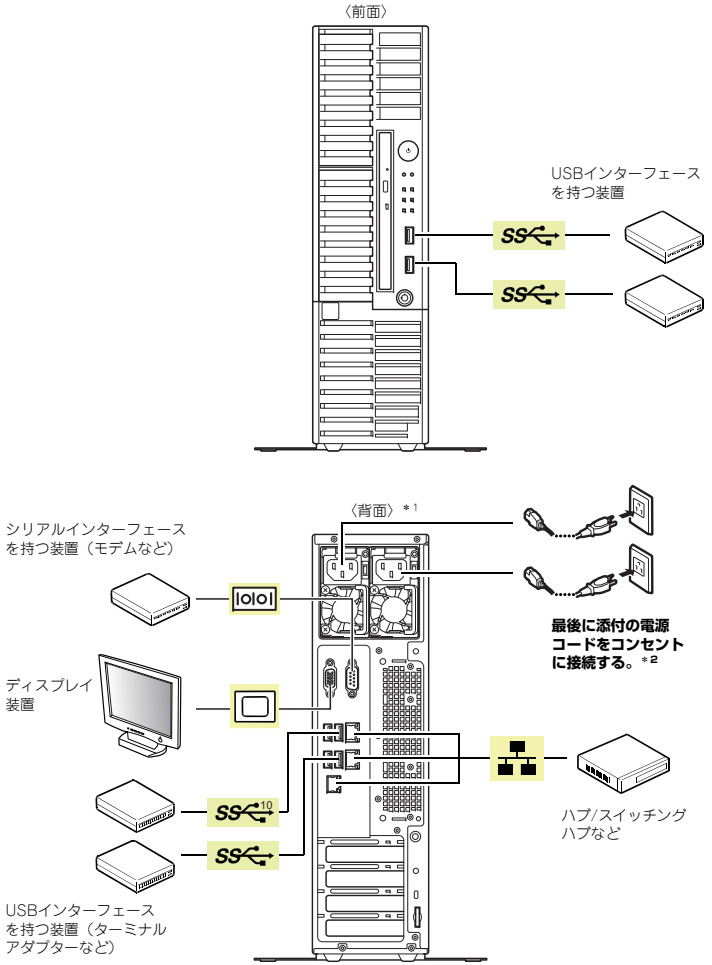
底面にゴム足を取り付けてください。詳細は、「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。



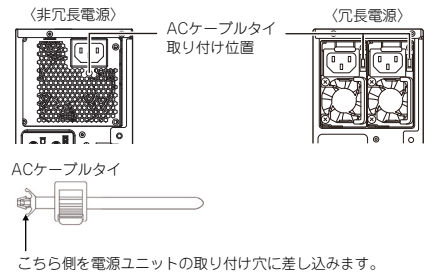
## Step 4 ケーブルを接続する

本機にケーブルを接続します。

- ① 「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



\*1 電源の形状はモデルにより異なります。図は冗長電源構成の場合の例です。  
\*2 付属のACケーブルタイで電源コードを本機に固定してください。



## Step 5 電源をONにする／OSをセットアップする

次の手順に従って、本機の電源をONにします。

- ① ディスプレイの電源をONにします。初期設定時は、ディスプレイ、キーボード、マウス以外の周辺機器は取り外しておきます。
- ② STATUSランプ1が緑色、STATUSランプ2がアンバー色に点灯しているときは、これらが消灯するまで待ちます。
- ③ POWERスイッチを押します。  
ディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。



電源ON後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ピープ音が何度も鳴ったりしたときは、メッセージまたはピープ音の鳴り方を保守サービス会社に連絡してください。

- ④ 購入時の状態に応じて、以下のいずれかの操作をします。  
OSがプリインストールされている場合：  
そのまま何も操作をせずに待ちます。しばらくするとOSが起動します。手順⑭へ進んでください。  
OSがプリインストールされていない場合：  
画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F2>キーを押します(メッセージはハードウェア構成により変わることがあります)。

Press <F2> to enter setup, <F3> Internal Flash Memory, <F10> Display Boot Menu, <F12> Force Network Boot

しばらくすると、BIOSセットアップユーティリティが起動します。手順⑤へ進んでください。

- ⑤ インストールしようとするOSに合わせ、BIOSの以下の設定を変更します。

	X2APIC Opt Out*
Windows Server 2016/2019	Disabled
VMware ESXi 6.5/6.7以降	Disabled

\* Chipset→System Agent(SA) ConfigurationメニューのX2APIC Opt Outを選択します。

変更後、<F10>キーを押し、[Yes]を選択して設定を保存します。  
ユーティリティが終了すると、自動的に再起動します。

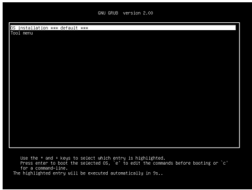
- ⑥ 画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F3>キーを押します。

Press <F2> to enter setup, <F3> Internal Flash Memory, <F10> Display Boot Menu, <F12> Force Network Boot



<F3>キーを押す代わりに、オプションのEXPRESSBUILDER DVDを本機にセットしてもEXPRESSBUILDERを起動させることができます。

しばらくすると、EXPRESSBUILDERが起動します。



- ⑦ ブートメニューから、「OS installation」を選択します。

- ⑧ 言語選択および使用許諾のダイアログボックスが現れます。  
画面に従って操作すると、以下のホームメニューが表示されます。



- ⑨ ホームメニューの「セットアップ」を選択します。

- ⑩ ステップ1では、「自動認識」「手動設定」「設定のロード」のいずれかをクリックしてインストールしたいOSを選択します。  
選択後、画面右のアイコンをクリックしてステップ2に進みます。

- ⑪ ステップ2では、「デフォルト」「カスタム」のいずれかをクリックしてパラメーターを設定します。  
設定後、画面右のアイコンをクリックしてステップ3に進みます。

- ⑫ ステップ3で設定を確認後、画面右のアイコンをクリックしてステップ4に進みます。問題なければステップ4の「開始」をクリックしてください。

- ⑬ 以降、画面に従ってセットアップを続けます。  
自動インストール中は、OSライセンスの確認画面またはインストール完了画面が現れるまで、キーボード、マウスなどの操作をしないでください。

- ⑭ OSインストール後、必要に応じてOS、ドライバーを設定します。詳細は、「ユーザーズガイドについて」に記載の方法で、インストレーションガイドを参照してください。



インストレーションガイドは、ユーザーズガイドと同様にEXPRESSBUILDERに格納されています。

## Step 6 バンドルソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアがバンドルされています。  
必要に応じて、これらのソフトウェアをインストールしてください。



「管理PC」は、一般的なクライアントコンピュータを使って構築することができます。(本機で代替することも可能です)

名 称	インストール先	概 要
ESMPRO/ServerAgent Service	本機	本機の状態を監視することができます
エクспレス通報サービス	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます
エクспレス通報サービス (HTTPS)	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます
ExpressUpdate Agent	本機	本機のファームウェア、ソフトウェアなどのバージョン管理と更新ができます
Universal RAID Utility (URU)	本機	RAIDコントローラの管理、監視ができます
装置情報収集ユーティリティ	本機	保守用の各種情報を採取することができます
Ezcolt Viewer	本機	装置情報収集ユーティリティが採取した情報を表示することができます
Server Configuration Utility	本機	BMCを設定することができます
サーバ診断カルテサービス	本機	本機の稼働状況を記録し、月ごとに稼働状態の診断カルテを提供するサービスです。
ESMPRO/ServerManager	管理PC	ESMPRO/ServerAgentServiceなどと連携し、本機を管理することができます
エクспレス通報サービス (MG)	管理PC	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます

バンドルソフトウェアは、次の手順でインストールできます。



バンドルソフトウェアの詳細は、手順③記載のメニューの「説明書」を参照してください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされたWindowsを起動します。「管理PC」のときは、任意のPCにインストールされたWindowsを起動します。
- ② Administrator権限のあるユーザーアカウントでログオンします。

- ③ 本機の場合、デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックします。管理PCの場合、オプションまたはダウンロードして作成したEXPRESSBUILDER DVDをセットします。  
次のようなメニューが起動します。



メニューの「メンテナンス」から、バンドルソフトウェアをリムーバブルメディアにコピーできます。このメディアを使い、管理PCにインストールすることができます。

- ④ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。
- ⑤ インストールしたいバンドルソフトウェアを選択し、クリックします。
- ⑥ 以降、「インストレーションガイド(Windows編)」などに従い、インストールを進めてください。

## Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次のWebサイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。

<http://club.express.nec.co.jp>



以上で、Express5800シリーズのセットアップは完了です。

### トラブルが起きたときは

「ユーザーズガイドについて」に記載の方法で、「メンテナンスガイド」を参照してください。

Express5800シリーズに関するご質問、ご相談は「ファーストコンタクトセンター」で受け付けています。  
(電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

**ファーストコンタクトセンター TEL. 0120-5800-72**

受付時間／9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

次のWebサイトにも情報を掲載しています。

- <https://jpn.nec.co/>  
製品情報やサポート情報など、本製品に関する最新情報を掲載しています。
- <https://www.fielding.co.jp/>  
保守サービス会社のWebサイトです。サービス拠点の一覧などを掲載しています。

### 商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。